

《「むさしの交流イベント～時をこえ、地域をこえる平和への思い～」開催のお知らせ》

日本・イスラエル・パレスチナ学生会議(JIPSC)は、イスラエル・パレスチナの学生と武蔵野市とその周辺に住む
方々が交流する「むさしの交流イベント～時をこえ、地域をこえる平和への思い～」を開催いたします。

報道者関係各位のみなさまにはイベント開催の告知、また当日の取材をお願いいたします。

【日時】 2008 年 8 月 28 日(木) 14:00～17:00

【会場】 (第一部) 武蔵野スイングビル 11 階レインボーサロン(14:00～15:30)

(第二部) グリーンパーク・遊歩道 (16:20～17:00)

* 移動は手配したバスを使用

【資料代】 500 円(JIPSC サポーター無料)

【お問い合わせ】 (メール) info@jipsc.org (電話) 080-6582-2703

(担当: 代表 平山祐理)

【団体ホームページ】 <http://www.jipsc.org/>

【企画概要】**【概要】**

JIPSC は毎年夏季に、イスラエル・パレスチナ両地域から学生を招致し、合宿形式の「日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議」を開催しております。今年の第 6 回合同学生会議は、対話を通してイスラエル・パレスチナ人参加者間の個人レベルでの相互理解を図り、互いの共感できる側面を探ることを目的としています。

武蔵野市では、8 月 28 日にイスラエル人・パレスチナ人参加者との交流イベントを開催いたします。イベントの第一部ではイスラエルやパレスチナのゲーム、歌などの文化交流とグループトークを行います(通訳つき)。グループトークでは時間軸に沿い、イスラエル・パレスチナ人参加者が子供のころ相手へどんな思いを抱いていたか、そして合同学生会議の経験を通し、その思いがどのように変化したかを話してもらいます。また戦争を体験されている来場者には、戦時中である子供のころと、その経験を振り返って今どのような思いであるかを話していただきたいと思っています。イスラエル人・パレスチナ人参加者と戦争体験をされた来場者の話から、平和への思いが、遠い中東のイスラエル・パレスチナ地域に住む学生と、日本で戦争を体験したあと生きてこられた来場者も同じであることを感じ取っていただければと思っています。また第二部ではイスラエル人・パレスチナ人参加者が平和に向けたスピーチを行った後、来場者とイスラエル人・パレスチナ人参加者、日本人大学生の手によって両地域の平和を願いながら、オリーブの木を一本植樹します。イベントを通し、会場にいる来場者、イスラエル・パレスチナ人参加者、日本人大学生がともに平和への思いを感じる機会となることを目指します。

【JIPSC について】

JIPSC は 2003 年の設立以来、毎年夏季にイスラエル・パレスチナの学生を招致し「合同学生会議」を開催してきました。日本・イスラエル・パレスチナの学生間に対話の機会を創出し、相互理解と交流を促進するために活動する団体です。JIPSC は首都圏の大学生を中心に構成され、企画の実施や団体の運営はすべて、大学生によって行われています。

【JIPSC に関する報道関係各位からのお問い合わせ先】

E-mail: media@jipsc.org 090-5530-0864 (広報担当: 松本真実 国際基督教大学 3 年)